1 選挙制度について

ただいまの金子 巧 議員のご質問にお答え申し上げます。

選挙制度について、でありますが、金子議員のご質問にありましたように、選挙離れや政治への無関心がしばしば指摘され、全国的な投票率の低下が心配されています。

現在は、入院や仕事・旅行などで、投票日の当日、投票所へ行けない方のための不在者投票制度、郵便による投票制度、選挙告示日の翌日から投票日の前日の間、午前8時30分から午後8時まで投票できる期日前投票制度など、投票しやすい環境づくりが行われてきましたが、さらに、今回、選挙権を18歳以上に引き下げ、投票率の向上と若者の政治参加の機会を拡大しました。

さて、「沼田市では、みんなが選挙に参加できるようにどのような取り組みを行うのか」とのご質問ですが、本市においても、選挙管理 委員会や明るい選挙推進協議会の皆さんを中心に、「投票参加の呼び かけ」や「選挙違反のないきれいな選挙の実現」、さらには「政治や 選挙に対する意識の向上」を目指して選挙啓発活動を行っています。

今年は、4月に群馬県議会議員選挙と市議会議員選挙、7月に群馬県知事選挙の3つの選挙が行われましたが、このように選挙が行われるときには、「広報ぬまた」やチラシなどを使って選挙制度などについてお知らせするほか、FM-OZE、沼田市のホームページ、広報車などを利用して投票を呼びかけています。

また、小学生や中学生の皆さんに政治や選挙に対する関心と意識を深めてもらうための事業として毎年、小・中・高校生を対象に「明るい選挙啓発ポスターコンクール」を行っているほか、中学生の生徒会の役員選挙が行われるときには、実際の選挙で使用する『投票箱』や『投票記載台』の貸し出しを行っています。

さらに今後、議員ご質問のとおり、選挙権の年齢が18歳以上に引き下げられることに伴い、群馬県選挙管理委員会と協力し、市内にある県立高校生を対象に、架空の知事選挙等を想定した『模擬選挙』の実施、高校生を対象とした主権者教育のための副教材の活用や選挙管

理委員会の職員が学校へ出向いて行う『選挙制度出前講座』などを実施したいと考えています。

最後になりましたが、金子議員のように、小中学生の皆さんが今の うちから選挙に関心を持っていただくことは、とても素晴らしいこと であり、国民一人ひとりの意見を反映し、国や地域の未来を創って行 くための第一歩となる政治参加として、18歳になって初めて投票す るその日を楽しみに、各議員の皆さんもぜひ関心をもって、学んで行 っていただきたいと思います。

以上申し上げまして、金子 巧 議員のご質問に対する答弁とさせていただきます。